

電気通信大学特別客員教授称号授与規程

平成21年12月15日

改正

平成24年 5月22日

平成25年 7月 2日

平成31年 3月28日

令和 2年12月25日

(趣旨)

第1条 この規程は、電気通信大学特別客員教授（以下「特別客員教授」という。）の称号授与に関し必要な事項を定めるものとする。

(称号の授与要件)

第2条 特別客員教授の称号は、教育研究又は科学技術の発展に功績があり、本学の教育研究活動のより一層の推進発展への貢献が期待される者に対し、授与することができる。

(選考)

第3条 特別客員教授の選考は、役員又は職員の推薦に基づき、教育研究評議会（以下「評議会」という。）の議を経て、学長が行う。

2 前項の推薦を行おうとする者は、別紙様式1の特別客員教授候補者推薦書を学長に提出するものとする。

(称号記)

第4条 特別客員教授の称号記は、別紙様式2のとおりとする。

2 特別客員教授の称号は終身とする。

(称号の取消し)

第5条 特別客員教授の称号を授与された者が、その榮譽を汚す非違行為があったと認められる場合は、学長は、評議会の議を経て、称号の授与を取り消し、称号記を返還させることができるものとする。

(雑則)

第6条 この規程に定めるもののほか、特別客員教授に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規程は、平成21年12月15日から施行する。

附 則

この規程は、平成24年5月22日から施行する。

附 則

この規程は、平成25年7月2日から施行する。

附 則

この規程は、平成31年4月1日から施行する。

附 則

(施行期日)

- 1 この規程は、令和3年1月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規程の施行の際、現にあるこの規程による改正前の様式(次項において「旧様式」という。)により使用されている書類は、この規程による改正後の様式によるものとみなす。
- 3 この規程の施行の際、現にある旧様式による用紙については、当分の間、これを取り繕って使用することができる。

別紙様式1（第3条第2項関係）

（元号） 年 月 日

電気通信大学長 殿

推薦者・職・氏名

特別客員教授候補者推薦書

下記の者は、特別客員教授の称号を授与するにふさわしいと認められますので、電気通信大学特別客員教授称号授与規程第3条第2項の規定に基づき、関係書類を添えて推薦します。

記

1. 氏 名

2. 生年月日

3. 推薦理由

業 績 調 書

所属・職	
ふりがな 氏 名 (生年月日)	(年 月 日生 (歳)
学 歴	
年 月 日 年 月 日	
学 位	
年 月 日	〇〇博士 (〇〇大学)
略 歴	
年 月 日 年 月 日 年 月 日	
主 な 受 賞 暦	
年 月 日 年 月 日	〇〇賞受賞 〇〇賞受賞

教育研究又は科学技術の発展の功績、電気通信大学に期待される貢献の概要

特客第 号

特別客員教授記

氏 名

あなたは教育研究（科学技術）の発展に多大な功績を挙げられました
本学はその功績を称え電気通信大学特別客員教授の称号を授与します

(元号) 年 月 日

電気通信大学長

印

別紙様式 2 (英文)

In recognition of his/her outstanding achievements toward
the advancement of research and education in science and technology,
UEC Tokyo(The University of Electro-Communications)

hereby confers upon
(name)

the title of

Distinguished Visiting Professor

Presented this ** day of ***, 20**

(signature)

(president' s name)

President, UEC Tokyo(The University of Electro-Communications)